戦略プロジェクト名	ト名 PJ8 ともに生き、支えあう地域社会づくり				
総合評価(検討が必要な事項)		対応内容			
総合分析の妥当性等	総合分析の妥当性等				
・総合分析は妥当である。					
新たな政策課題					
	携した成功例について、その内容を市町村と 活動による少子高齢化への対応も図っていく	事業実施の中で対応を検討します。			

戦略プロジェクト名 PJ9 高齢者が安心してくらせるしくみづくり		
総合評	平価(検討が必要な事項)	対応内容
総合分析の妥当性等		
・ 総合分析は概ね妥当	<u>当である。</u>	
老人ホームの整備	3以上の高齢者1,000人あたりの特別養護 床数)については、整備床数が減少した 上の高齢者数が増加したのか、分析する	白書に年度別の特別養護老人 ホームの整備床数についての記 述を加えました。
とを予防する人数 実施方法は適切」	を実践し、要支援・要介護状態になるこ)については、「総合分析」の中で「事業 と分析しているが、目標に達しなかった 記載し、今後の対応につなげる必要があ	白書の総合分析の記述を修正しました。
計画どおりに整備	備は重要であり、「用地の確保難」によりが進まないのであれば、未達成状況も踏整備目標を補正するといった工夫をする	次期計画に向け対応を検討します。
新たな政策課題		
	介護者の心身の健康の維持は、今後極めるので、検討する必要がある。	事業実施の中で対応を検討します。

戦略プロジェクト名	戦略プロジェクト名 P J 10 障害者の地域生活を支えるしくみづくり	
総合評価(検討が必要な事項)		対応内容
総合分析の妥当性等		
・ 総合分析は概ね妥当で	<u>ある。</u>	
については、「総合分析	がら、就労に向けて作業や訓練を行う人) 所」の中で「事業実施方法は適切」と分析し なかった原因も可能な限り記載する。	白書に目標に達しなかった原因についての記述 を加えました。
<ul><li>目標に達しなかった原</li></ul>	因の分析を踏まえて、今後対応を図る必要	事業実施の中で対応し
<u>がある。</u>		ます。
新たな政策課題		
•		

戦略プロジェクト名 P J 11 安心してくらせる地域保健・	P J 11 安心してくらせる地域保健・医療体制の整備	
総合評価(検討が必要な事項)	対応内容	
総合分析の妥当性等		
<ul> <li>総合分析は妥当である。</li> </ul>		
・ 目標達成は確実であることから、施設整備だけではなく、 施設の内容を評価でき、数値の変化が政策の進捗に鋭敏に 反応する目標を検討する必要がある。がん患者受け入れ数、 手術件数、5年生存率、がん検診・メタボ検診の受診率な どが考えられる。	次期計画に向け対応を検討します。	
新たな政策課題		
・ 昨今の経済悪化に伴う自殺者の増加に対する対策を講じる 必要がある。	事業実施の中で対応を検討します。	
・ 新型 (豚) インフルエンザの今秋冬に向けての対策と、この事態を新型 (鳥) インフルエンザ発生のシミュレーションと考えた場合の対策を講じる必要がある。	事業実施の中で対応を検討します。	
・ 生活習慣病の予防対策としての特定健康診断の受診率を高めることが重要であり、今後の対応を図る必要がある。	次期計画に向け対応を検討します。	
・ 新型インフル等の新興感染症に対する県の迅速な対応が重要となっていることから、健康危機管理体制のより一層の強化が必要である。	事業実施の中で対応を検討します。	

戦略プロジェクト名 PJ12 保健・医療・福祉人材の育成・確保		
総合評価(検討が必要な事項)		対応内容
総合分析の妥当性等		
・ 総合分析は妥当で	<u>*ある。</u>	
 新たな政策課題		
	ついては、昨今の雇用情勢をふまえ、異	事業実施の中で対応を検討しま
<u>なる職種からの参</u> る。	入を促進する取組みを推進する必要があ	す。
<u>'S o</u>		